

【意見】

東日本大震災で発生した大量の瓦礫処理に対して沼田市が未だに受け入れをしないのはなぜですか。東京をはじめ、東海、近畿、九州の様々な地域で受け入れを始めています。放射線量を測定して問題なければ、どんどん受け入れて、処理をするべきだと思いますし、また輸送においても沼田市の業者を使ってもいいと思います。復興にむけて日本全体で動いてる中、沼田市はかなり遅れている感じがあるのですが。

男：20代、市外

【回答】

日頃環境行政にご協力をいただきましてありがとうございます。

災害廃棄物の広域処理は非常に大切な問題であり、既に国・県より災害廃棄物の広域処理について協力要請がきているところですが、沼田市一般廃棄物最終処分場につきましては、平成23年度の残容量調査の結果、残りわずかな残容量であり、新年度から外部委託による処理を予定していること。また、沼田市外二箇村清掃施設組合が運営する清掃工場は、1日当たりの可燃物処理能力が約65tですが、市民から出される可燃ごみの処理で余裕がないため、現状では災害廃棄物の受入は難しい状況であります。

担当：市民部環境課